

# みやけい交通安全ニュース

発行：宮崎県警察本部交通企画課 R5-No.4 (2023.4.4)



## 高齢者が犠牲となる交通死亡事故発生！

令和5年3月20日午後5時頃、東臼杵郡美郷町南郷神門の町道において、農作業用の小型特殊自動車が路外に転落し、運転していた男性（91歳）が亡くなる死亡事故が発生しました。

- ※慣れた道でも緊張感を持って、安全確認を徹底しましょう。
- ※ベテランドライバーの方は、「制限運転」に努め、自分の体調やその日の天候等を把握して、無理のない運転を心がけましょう。

## 徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策



3月から5月は、「農作業安全確認運動」を実施中です。  
農林水産省によると、令和3年中、全国で農作業中の事故で242人が亡くなり、宮崎県内でも田畑等への移動中や作業中に転落して亡くなる事故が起きています。

宮崎県農作業安全推進協議会では、乗用トラクター等の転落・転倒時の死亡事故を大幅に低減できるシートベルトやヘルメットの着用徹底等、重点推進テーマを設定し、3月から5月を重点期間として農作業安全確認運動を実施しています。

### 農耕作業用自動車を運転する際の注意点

- ◇ シートベルトとヘルメットを着用して、万が一の転落や転倒に備えましょう。
- ◇ 安全フレーム付きトラクターを利用して、横転時にトラクターの下敷きになることを防ぎましょう。
- ◇ 公道を走行する際は、車両の大きさや内輪差、取り付けられている機器を把握して、それに応じた運転を実践しましょう。
- ◇ 公道を通行する車両には必ずナンバープレートを申請して取り付けましょう。



毎月10日は「県民交通安全の日」

地域の交通事故情勢に応じた活動を行う日です。地域や職場、学校、家庭等で交通安全活動に取り組みましょう。